

令和元年度 事業報告書

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日



公益財団法人 日本国際教育支援協会
Japan Educational Exchanges and Services

目 次

○ 公益目的事業

I. 日本人学生及び外国人留学生等の修学・生活支援事業……………	1
1. J E E S 奨学金……………	1
2. 冠奨学金……………	2
3. 学生援助プログラム……………	6
(1) 学生緊急貸付……………	6
(2) 留学生文化理解促進……………	6
II. 外国人留学生等の民間宿舍入居促進のための補償事業……………	8
III. 外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業……………	9
1. 日本語能力試験……………	9
2. 日本語教育能力検定試験……………	9
3. 日本語教育の振興に係る奨励金等……………	10
IV. 日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証事業……………	11

○ 収益事業

I. 学生の教育研究活動における災害補償事業……………	13
II. 所有している土地等の貸付事業……………	13

<附属明細書について>

事業における重要な事項は本事業報告書に記載されており、「一般社団及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は作成していない。

令和元年度（公財）日本国際教育支援協会 事業報告書

本協会の目的を達成するため、日本人学生及び外国人留学生等に対する修学・生活支援事業、外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業、日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証に関する次の諸事業を行った。

本年度は、130,108,029千円の経常収益により、下記の費用で事業を行った。

各事業表題記載の決算額は、「令和元年度決算報告書」の正味財産増減計算書内訳表の事業区分ごとの経常費用計である。

○ 公益目的事業

I 日本人学生及び外国人留学生等の修学・生活支援事業

令和元年度決算額	1,136,607千円
(前年度決算額)	1,088,833千円

1. J E E S 奨学金

企業・団体又は個人から奨学金給付の基金等のために寄せられた寄付金に加え、本協会での他事業からの操入等によって、新規採用者及び継続受給者に対し、奨学金の給付を行った。

No.	名 称	対 象	給 付 内 容	給 付 人 数	応 募 条 件 等
1	留学生 奨学金 計 174 人	(修学) 大学、大学院、高等 専門学校(4年生以 上)に在籍する私費 外国人留学生	奨学金月額:30,000円 奨学金月額:40,000円 (新規:59人 継続:33人)	92人 (102人)	指定校からの推薦
2		(少数 受入) 大学、大学院に在籍す る私費外国人留学生	奨学金月額:50,000円 (新規:16人 継続:6人)	22人 (11人)	日本への留学生が少ない国の出身者
3		(就職 促進) 大学、大学院、高等 専門学校(4年生以 上)に在籍する私費 外国人留学生	奨学金月額:30,000円 (新規:60人)	60人 (55人)	卒業後日本国内での就職を希望し、 日本語能力試験を受験予定の者 文部科学省の「留学生就職促進 プログラム」選定校
4	日本語 教育普及 奨学金	(日能) 短期大学、大学、大 学院に在籍する私費 外国人留学生	奨学金月額:50,000円 (新規:29人 継続:37人)	66人 (110人)	日本語能力試験N1の合格者のう ち、成績優秀者 日本語指導者等を目指す者
5	※ 計 115 人	(検定) 短期大学、大学、大 学院に在籍する学生	奨学金月額:50,000円 (新規:30人 継続:19人)	49人 (39人)	日本語教育能力検定試験合格者 日本語指導者等を目指す者
6	国際理解 推進奨学金 計 2 人	(予約 採用) 東京都立国際高等学 校第3学年に在籍す る日本人で大学進学 を予定している者	奨学金月額:30,000円 (継続:2人)	2人 (7人)	東京都立国際高等学校からの推薦 (平成28年度で募集終了)
計				291人 (324人)	

※ 事業区分は、「日本語教育の振興に係る奨励金等」

(給付人数の括弧内は前年度実績)

2. 冠奨学金

企業・団体又は個人から寄付を募り、協力を得られる企業名等を奨学金の名称に冠する「冠奨学金」として、新規採用者及び継続受給者に対し、奨学金の給付を行った。

No.	名 称	対 象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
1	JEES・神内留学生奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額: 80,000 円	6 人 (4 人)	外国人留学生 指定校からの推薦
2	JEES・飯田留学生奨学金	研究者	奨学金月額: 100,000 円 渡 航 費: 150,000 円	4 人 (7 人)	インドネシア出身者 指定校からの推薦
3	JEES・藤光樹脂留学生奨学金	学部学生 大学院学生	奨学金月額: 80,000 円	2 人 (2 人)	ベトナム出身者 指定校からの推薦
4	JEES・ドコモ留学生奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額: 120,000 円	21 人 (31 人)	アジア地域出身者 指定校からの推薦
5	三菱商事留学生奨学金	学部学生 (3~6 年次)	奨学金月額: 100,000 円	16 人 (24 人)	外国人留学生 指定校からの推薦
		大学院学生	奨学金月額: 150,000 円	84 人 (74 人)	
6	ローソン外国人留学生奨学金	学部学生 日本語学校生	奨学金月額: 130,000 円	7 人 (7 人)	ベトナム出身者
7	JT グローバル奨学金	大学院学生	奨学金月額: 130,000 円 (東京 23 区外) 奨学金月額: 150,000 円 (東京 23 区内)	8 人 (一人)	外国人留学生 指定校からの推薦
	JT アジア奨学金	大学院学生	奨学金月額: 150,000 円	9 人 (19 人)	アジア地域出身者 指定校からの推薦 (平成 30 年度で募集終了)
8	豊田通商留学生奨学金	学部学生 (3 年次) 大学院学生	奨学金月額: 100,000 円	27 人 (27 人)	外国人留学生 指定校からの推薦
9	KAWASAKI SCHOLARSHIP	学部学生等	奨学金月額: 70,000 円 一 時 金: 50,000 円 (日本語別科) 150,000 円 (学部) 授業料実費	5 人 (5 人)	外国人留学生 (平成 30 年度以降募集休止中)
10	JEES・中栄奨学会・日本紙パルプ商事奨学金	学部学生	奨学金月額: 50,000 円	6 人 (6 人)	日本人学生 指定校からの推薦
11	JEES・石橋財団奨学金	大学院学生 (受入)	奨学金月額: 150,000 円	10 人 (7 人)	美術史専攻外国人留学生 指定校からの推薦
		大学院学生 (派遣)	奨学金月額: 150,000 円	10 人 (11 人)	美術史専攻日本人学生 指定校からの推薦
12	牧田甚一国際奨学基金	学部学生 大学院学生	奨学金月額: 100,000 円	18 人 (19 人)	外国人留学生 指定校からの推薦

No.	名 称	対 象	給 付 内 容	給付 人数	応 募 条 件 等
13	JEES・馬場財団国際理解教育人材養成奨学金	学部学生 (2～4年次) 大学院学生 (教職大学院)	奨学金月額:100,000円 留学準備金: 150,000円(アジア地域) 250,000円(その他地域)	14人 (10人)	海外留学予定の日本人学生 指定校からの推薦
14	しずぎんアジア留学生奨学金	学部学生 大学院学生 (受入)	奨学金月額:100,000円	14人 (11人)	アジア地域出身者 静岡県内の指定校からの推薦
		学部学生 大学院学生 (派遣)	奨学金月額:100,000円	0人 (0人)	アジア地域へ3カ月以上留学 予定の日本人学生 静岡県内の指定校からの推薦 (応募者1名、採用者0名)
15	太平洋セメント奨学金	学部学生 (3・4年次) 大学院学生 (修士課程)	奨学金月額:50,000円	24人 (26人)	機械・電気系の学部・研究科 の日本人学生 指定校からの推薦
16	JEES・呉羽育英会 (東洋紡)奨学金	学部学生 大学院学生	奨学金月額:20,000円	14人 (13人)	日本人学生 指定校からの推薦
17	JEES・ユアサ留学生 奨学金	大学院学生	奨学金月額:100,000円	7人 (3人)	フィリピン、ベトナム、タイ、シンガポール、インドネシア出身者 指定校からの推薦
18	生命保険協会留学生 奨学金 (セイホスカラーシップ)	学部学生 (3・4年次) 大学院学生 (修士課程)	奨学金月額:100,000円	14人 (16人)	アジア地域出身者 金融業界、特に生命保険に関心のある者 指定校からの推薦
19	JT 国内大学奨学金	学部学生	奨学金月額: 50,000円(自宅生) 100,000円 (自宅外生:東京23区外) 120,000円 (自宅外生:東京23区内) 入 学 金:300,000円 授 業 料:540,000円 一 時 金:300,000円 (自宅外生のみ)	173人 (184人)	世帯収入が一定額以下で家計 支持者による学費支弁が困難 な日本人学生 指定校からの推薦 (令和元年度で募集終了)
20	いわき信用組合はばたき 奨学金	学部学生 高等専門 学校生 (4・5年次)	奨学金月額:20,000円	9人 (12人)	日本人学生 指定校からの推薦 (平成30年度で募集終了)
21	じゅうろくアジア留学生 奨学金	大学院学生	奨学金月額:150,000円 一 時 金:100,000円	6人 (5人)	法学分野を専攻するアジア 地域出身者 指定校からの推薦

No.	名 称	対 象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
22	住友商事交換留学生奨学金	学部学生	奨学金月額:100,000円 渡航費	19人 (17人)	大学間留学生交流協定に基づき日本へ留学する中国出身者 指定校からの推薦
23	JEES・学研災グローバル人材育成奨学金	学部学生 大学院学生	奨学金月額:100,000円 渡航費 (留学地域毎の定額)	4人 (4人)	海外へ留学する日本人学生 指定校からの推薦
24	JEES・MHI/MHPS みらい奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額:120,000円	6人 (6人)	化学、機械、電気・電子等の 理工系分野を専攻する女子学生 指定校からの推薦
25	JX石油開発留学生奨学金	学部学生 大学院学生	奨学金月額:60,000円 一時金:200,000円	1人 (3人)	パプアニューギニア出身者 指定校からの推薦
26	日本の翼 育英奨学金	学部学生 (3・4年次)	訓練費:5,000,000円 (パイロット養成の各課程 修了時に3分割で給付)	14人 (16人)	国内私立大学のパイロット養成 課程に在籍する日本人学生 指定校からの推薦
27	福和楽留学生奨学金	学部学生 大学院学生	奨学金月額:30,000円	2人 (2人)	中国福建省出身者 (長樂市出身者を優先) 指定校からの推薦
28	三菱ベトナム原子力奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額:160,000円 授業料 一時金	1人 (1人)	外国人留学生 指定校からの推薦 (令和元年度のみ募集休止)
29	昭和化工奨学金	学部学生	奨学金月額:50,000円	1人 (1人)	工学系化学分野を専攻する 日本人学生 指定校からの推薦 (平成29年度以降募集休止中)
30	MHIベトナム奨学金	学部学生等	奨学金月額: 40,000円~130,000円 (日本語学校) 130,000円~150,000円 (大学) 授 業 料:600,000円 /年度(大学)	19人 (14人)	ベトナム出身者 指定校からの推薦
31	T.バナージインド留学生奨学金	学部学生 大学院学生	奨学金月額:100,000円	11人 (5人)	インド出身者 指定校からの推薦
32	井内ミャンマー留学生奨学金	学部学生	奨学金月額:110,000円 授業料実費	20人 (9人)	ミャンマー出身者 指定校からの推薦
33	大成建設外国人留学生奨学金	学部学生 大学院学生 (修士課程)	奨学金月額:150,000円	8人 (5人)	建築・土木等の分野を専攻する ベトナム、インドネシア、タイ、 フィリピン、マレーシア、ミャン マー出身者 指定校からの推薦

No.	名 称	対 象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
34	JEES・仙石知子 SEWS 奨学金	学部学生 (2年次以上)	奨学金月額: 50,000 円	1 人 (2 人)	中京地区(愛知県、岐阜県、三重県)の高等学校を卒業した者 高い英語能力を有する日本人学生 指定校からの推薦
35	Sun&Sun 総合保険奨学金	学部学生 (1年次)	奨学金月額: 30,000 円	4 人 (5 人)	日本人学生 静岡県内の指定校からの推薦
36	JEES・JX 石油開発インドネシア奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額: 60,000 円 一時金: 200,000 円	3 人 (1 人)	理学系又は工学系分野を専攻するインドネシア出身者 指定校からの推薦
37	住友商事オマーン国留学生奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額: 152,000 円	1 人	オマーン国出身者 指定校からの推薦
38	JEES・ソフトバンク AI 人材育成奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額: 80,000 円 一時金: 40,000 円	80 人	AI 分野を専攻する者 指定校からの推薦
39	JEES・JRA 獣医学生奨学金	学部学生 (5・6年次)	奨学金月額: 35,000 円	32 人	馬の獣医師を志す日本人学生 指定校からの推薦
40	JEES・出光(生産技術)奨学金	大学院学生 (修士課程)	奨学金月額: 80,000 円	3 人	工学系分野を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
41	JEES・出光(潤滑技術)奨学金	大学院学生	奨学金月額: 80,000 円	2 人	工学系分野を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
計 41 件 (計 40 件)				742 人 (624 人)	

(太枠は令和元年度から新たに給付開始したもの。給付人数の括弧内は前年度実績)

東日本大震災による被災学生支援

No.	名 称	対 象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
1	双日復興支援教育基金	学部学生	奨学金月額: 70,000 円	23 人 (50 人)	被災学生 指定校からの推薦 (平成 30 年度で募集終了)
2	JEES・ジョンソンコン トロールズ奨学基金	学部学生 大学院学生 (修士課程)	奨学金月額: 50,000 円	0 人 (3 人)	理工系分野の日本人被災学生 指定校からの推薦 (指定校からの推薦がなく、給付者なし。次年度から新たな奨学金を開始することとして、令和元年度で募集終了)
計 2 件 (計 2 件)				23 人 (53 人)	

(給付人数の括弧内は前年度実績)

3. 学生援助プログラム

(1) 学生緊急貸付

日本人学生及び外国人留学生を対象に、一時的に必要な資金として20万円までを無利子で貸与した。

貸与人数	貸付額
4人 (2人)	800,000円 (400,000円)

(括弧内は前年度実績)

(2) 留学生文化理解促進

外国人留学生を対象に、以下の文化理解促進等のための交流事業を行った。

① 協会主催で実施

実施日	内容	参加者数
令和元年8月25日	「能楽鑑賞教室」 国立能楽堂にて能及び狂言の鑑賞	27人
令和元年12月8日	「留学生スタディ・ツアー」 江戸切子製作体験を実施	30人

② 大学と協力して実施

実施大学	実施日	内容	参加者数
群馬大学	令和元年7月8日 ～19日	「群馬大学サマープログラム2019」 群馬県内にて日本の伝統文化体験及びホームステイ	25人
山口大学	令和元年9月30日	「山口県内のインバウンド増加への取り組みを学ぶ観光スタディ・ツアー」 観光協会、観光地を訪問・見学し、留学生の県内就職への足掛かりとする取組	35人
愛媛大学	令和元年10月19日	「愛媛県内4大学留学生で行く“愛媛の食文化を学ぶ愛”ツアー」 愛媛大学、松山大学、松山東雲女子大学、聖カタリナ大学の留学生を対象として、食塩製造所や酒造会社を見学	27人
長崎大学	令和元年10月19日	「雲仙岳を中心に“自然・歴史・観光業”を学ぶ島原半島スタディ・ツアー」 地元の観光、火山との共生、防災意識、インバウンド促進の取組について学習	29人
熊本大学	令和元年12月21日 ～22日	「留学生実地研修旅行」 大分県の歴史・文化・風土について学習	78人

実施大学	実施日	内容	参加者数
徳島大学	令和元年12月25日	「外国人留学生と日本人学生が共に学ぶ日本の産業と文化」 製鉄所や歴史遺産等の見学を通じて現代の産業や伝統文化について学習	36人
小樽商科大学	令和2年1月11日～12日	「グローバルフィールドワーク」 北海道のリゾートビジネスの動向調査及びスキューバダイビングの体験を通して、観光産業の現状と発展の可能性について学習	12人
鳥取大学	令和2年2月1日	「地域資源を活かしたグローバルな事業展開を学ぶプログラム」 県内企業や農家を訪問・見学し、地域産業への理解と関心を深めることで留学生の県内就職への足掛かりとする取組	38人

③ 軽井沢セミナーハウスを外国人留学生等の交流の場として提供

利用期間	延べ利用 (泊数)
令和元年7月1日～9月30日	187 (235)

(括弧内は前年度実績)

Ⅱ 外国人留学生等の民間宿舎入居促進のための
補償事業（留学生住宅総合補償）

令和元年度決算額 59,235千円
(前年度決算額 59,229千円)

外国人留学生が民間宿舎等への入居に際し、保証人を探す困難さと、保証人の精神的・経済的負担を軽減し、円滑な入居を支援することを目的として、海外旅行保険及び保証人補償基金から構成される「留学生住宅総合補償」事業を行った。

本事業について、制度理解及び加入促進のための説明会を全国8ブロックにおいて開催した。

新規加入者数 (人)	内 訳	保険料及び 補償基金加入金 (円)	保 険 金 及 び 補 償 金 支 払	
			事故件数 (件)	金 額 (円)
12,527 (14,874)	海 外 旅 行 保 険	43,186,250 (51,595,000)	56 (74)	17,452,715 (30,689,616)
	保 証 人 補 償 基 金	27,039,750 (31,721,000)	26 (46)	2,521,825 (5,312,669)
	計	70,226,000 (83,316,000)	—	19,974,540 (36,002,285)

(括弧内は前年度実績)

Ⅲ 外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業

令和元年度決算額 2,709,057千円
(前年度決算額 2,442,016千円)

1. 日本語能力試験

日本語を母語としない者を対象として日本語能力を測定し、認定するための試験を以下のとおり実施した。

区 分	試 験 会 場	応募者数 (人)	受験者数 (人)	認定者数 (人)
第1回 令和元年7月7日(日)	全国47都道府県 208会場	220,500 (182,828)	202,931 (169,176)	69,030 (54,991)
第2回 令和元年12月1日(日)	全国47都道府県 243会場	259,379 (213,252)	236,154 (195,754)	67,174 (57,038)
計		479,879 (396,080)	439,085 (364,930)	136,204 (112,029)

※受験料：5,500円

(括弧内は前年度実績)

応募者数の内訳(人)				
N1	N2	N3	N4	N5
106,878 (89,140)	154,122 (130,579)	152,827 (129,488)	56,512 (39,332)	9,540 (7,541)

(括弧内は前年度実績)

2. 日本語教育能力検定試験

日本語教員となるために学習している者又は既に日本語教員として教育に携わっている者等を対象として、知識や能力が必要とされる基礎的水準に達しているかどうかを検定するための試験を以下のとおり実施した。

実施日：令和元年10月27日(日)

試 験 会 場	応募者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)
全国7都道府県 13会場	11,699 (8,586)	9,426 (6,841)	2,659 (1,937)

※受験料：10,800円

(括弧内は前年度実績)

3. 日本語教育の振興に係る奨励金等

日本語能力試験 N1 の合格者及び日本語教育検定試験合格者のうち、成績優秀者に対し、奨学金の給付を行った。

区 分	対 象	給 付 内 容	給付 人数	応 募 条 件 等
日本語教育 普及奨学金 (日能)	短期大学、大学、大 学院に在籍する私費 外国人留学生	奨学金月額:50,000 円	66 人 (110 人)	日本語能力試験 N1 の合格者の うち、成績優秀者 日本語指導者等を目指す者
日本語教育 普及奨学金 (検定)	短期大学、大学、大 学院に在籍する学生	奨学金月額:50,000 円	49 人 (39 人)	日本語教育能力検定試験合格者 日本語指導者等を目指す者

※JEES 奨学金の一部として実施（再掲）

(給付人数の括弧内は前年度実績)

IV 日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証事業

令和元年度決算額 131,529,522 千円
 (前年度決算額 112,235,627 千円)

意欲と能力のある学生が、経済的に自立して自らの意志と責任において高等教育機関で学ぶことを支援するため、日本学生支援機構が実施する奨学金の貸与を受ける学生から、一定の保証料の支払を受け、同奨学金の貸与及び返還の保証事業を実施した。

①新規加入状況

新規加入件数	237,972 件 (209,719 件)
機関保証選択率	54.0% (47.7%)

(括弧内は前年度実績)

②保証料徴収状況

対象件数	613,821 件 (574,725 件)
徴収保証料	20,849,681,644 円 (20,243,840,392 円)

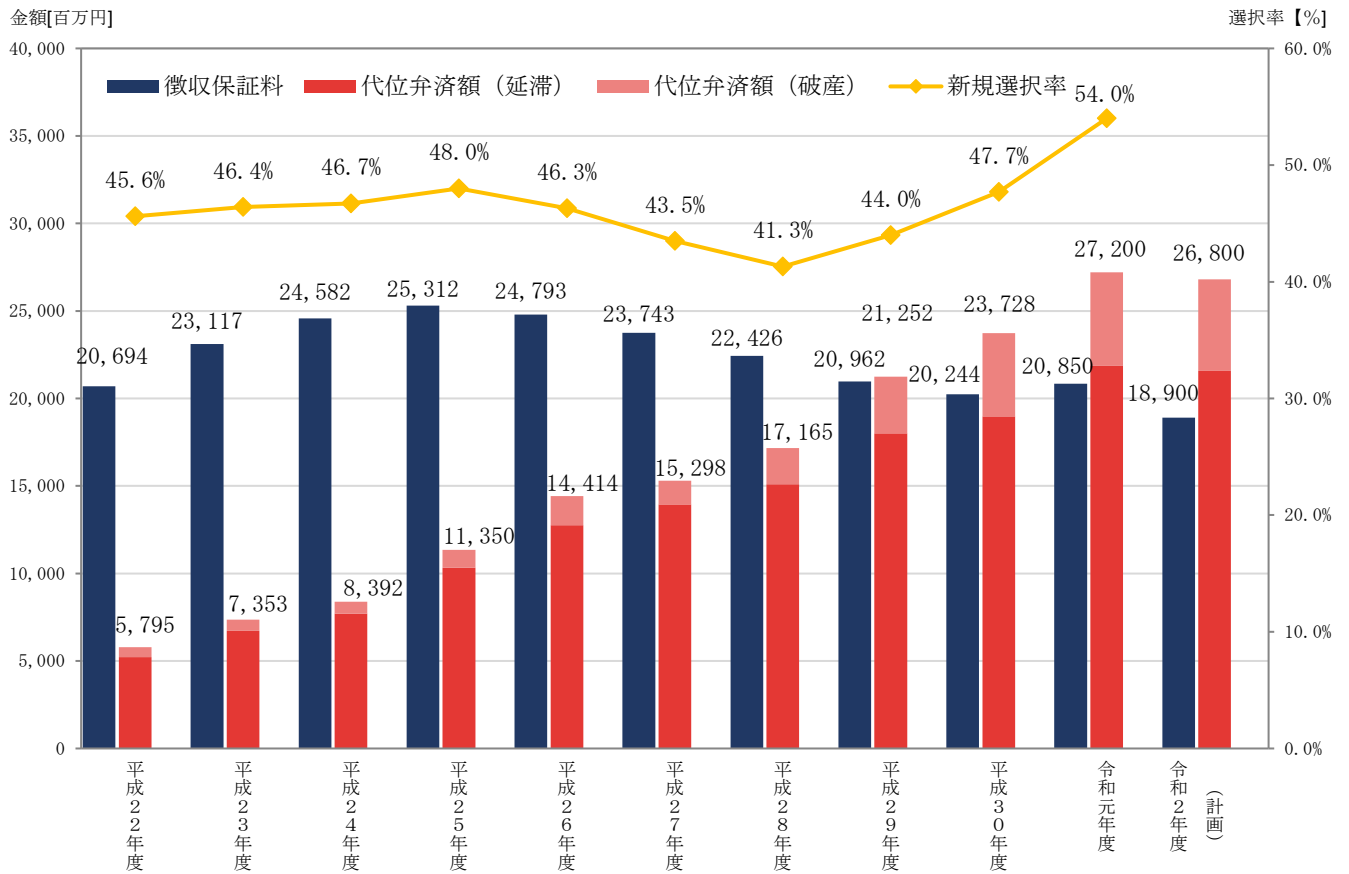
(括弧内は前年度実績)

③代位弁済状況

代位弁済件数	13,073 件 (11,220 件)
代位弁済額	27,199,600,555 円 (23,727,891,536 円)

(括弧内は前年度実績)

(参考) 徴収保証料・代位弁済額・新規選択率の年度別推移



(上記選択率は1種・2種の合計)

○ 収益事業

I 学生の教育研究活動における災害補償事業 (学生教育研究災害傷害保険)

令和元年度決算額	104,689千円
(前年度決算額)	96,408千円)

賛助会員たる大学との協力の下に、学生が教育研究活動中に被った災害に対して、必要な給付を行う補償事業を実施した。

本事業について、制度理解及び加入促進のための説明会を全国8ブロックにおいて開催した。

保 険 種 別	新規 加入者数 (人)	徴 収 保 険 料 (円)	保 険 金 支 払		
			支払件数 (件)	金額 (円)	
学生教育研究災害傷害保険(略称：学研災) 国内外において教育研究活動中に被った災害に対する補償	1,057,031 (1,046,265)	2,146,092,570 (2,118,438,360)	22,573 (22,064)	1,308,142,000 (1,416,741,000)	
学 研 災 付 帯 保 険	付帯賠償責任保険(略称：付帯賠償) 国内外において教育研究活動中に他人にケガを負わせたり、他人の財物を損壊したことによる法律上の損害賠償責任に対応した補償	838,484 (810,309)	573,811,410 (546,724,770)	443 (491)	174,981,169 (111,605,819)
	付帯学生生活総合保険(略称：付帯学総) 賠償責任保険及び教育研究活動内外での事故、病気の治療費等を含む24時間の補償	60,724 (58,285)	2,902,102,000 (2,758,098,820)	59,706 (50,692)	919,768,369 (612,030,137)
	外国人留学生向け付帯学生生活総合保険 (略称：インバウンド付帯学総) 病気や救援者費用、賠償事故等に対する補償を留学期間に合わせて選択できる外国人留学生のための補償	13,352 (9,489)	98,679,320 (79,100,080)	886 (414)	12,740,824 (5,919,792)
	付帯海外留学保険(略称：付帯海学) 派遣留学中のケガや病気、賠償事故、携行品の損害、救援者費用等に対する補償	44,486 (38,387)	730,192,350 (764,746,960)	5,814 (4,623)	365,021,028 (260,904,675)
計		6,450,877,650 (6,267,108,990)	89,421 (78,284)	2,780,653,390 (2,407,201,423)	

(括弧内は前年度実績)

II 所有している土地等の貸付事業

令和元年度決算額	10,473千円
(前年度決算額)	9,215千円)

所有している土地について、以下の用途で貸付を行った。

用 途	地 域
大阪大学の留学生宿舍用地	大阪
駐車場	仙台、京都、熊本